

「ギャノング 生理学(原書第23版)」(監訳 岡田泰伸)

が出版されました(2011/1/31)

生理学の教科書として、46年にわたって世界的に愛読されてきた「Review of Medical Physiology」の著者 William F. Ganong 博士が 2007 年に亡くなりました。

本書は Kim E. Barrett 博士を中心とする新著者陣がその後3年かけて新たな装いで改訂した「Ganong's Review of Medical Physiology」原書第23版の訳書です。

本書は、もっともわかりやすいと定評のある生理学教科書です。

今版から全ページがカラー化され、臨床医学との関連性も強められた内容となっています。

